

## 平成 30 年第 5 回（11 月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
1	4 番  日下俊子	1. ごみ行政について	(1) 現在のごみ減量率と今後の目標は (2) 分別方法や減量率の目標等について、見直す時期ではないか	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 長船・牛窓の学校給食調理場 について	(1) 調理、配送、洗浄業務を業務委託している邑久学校給食調理場 との 1 食当たりのコスト比較は (2) 運営に係る今後の計画は	市 長 教 育 長 担当部長
2	6 番  厚東晃央	1. 災害対策について	(1) 浸水対策について問う ① 住民の私有財産（自動車など）を守るための対策は ② 過去に被害のあった地域へのその後の対策は (2) 住民が管理する樋門、水門について問う ① 災害時は市が門の開閉等について指示できる仕組みをつくる べきではないか ② 担い手不足が深刻な地域がでてきているが、市としての対策 は (3) 体育館等の避難所のあり方について問う ① エアコンの設置が必要ではないか ② スロープなどの設置が必要ではないか	市 長 副 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
2	6 番 厚東晃央	2. 公共交通の充実について	(1) 牛窓町鹿忍地区では移動に不便を感じている方の話をよく聞く。支援策を実施すべきではないか (2) 地域公共交通網形成計画の公共交通不便地域の定義を見直す必要があるのではないか	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 子育て環境の充実について	(1) 子育て実態調査の結果に基づく子育て支援策は	市 長 担当部長
3	12 番 小野田光	1. これからのまちづくりについて	(1) 新しい自治組織制度について問う ① 検討の経緯は ② 現在想定している運用と市の支援体制は ③ 今後のまちづくりにどう活かしていくのか	市 長
4	17 番 日下敏久	1. 公共施設再編計画について	(1) 耐震対策がされていない施設の状況と今後の計画は (2) 未利用施設や借地の詳細と今後の計画は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. クラウドファンディングについて	(1) 太刀無銘一文字（山鳥毛）に特化しているが、他の項目のふるさと納税の収入に影響はないのか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		3. 観光行政について	(1) 3町3支部の観光協会の統合を指導しては	市 長 副 市 長 担当部長
		4. 市管理のグラウンド、球場、子ども広場について	(1) 豪雨災害の被害を受けた吉井川河川敷グラウンドの状況と今後の整備計画は (2) 子ども広場、野球場、長船スポーツ公園グラウンドの現状と今後の整備計画は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
4	17 番 日下敏久	5. 企業誘致について	(1) 農村地域への産業の導入の促進等に関する法律による産業導入地区を早急に指定しては	市 長 副 市 長 担当部長
5	7 番 河本裕志	1. バリアフリーについて	(1) 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の改正に伴う市の今後の方針について問う ① バリアフリーの取り組みの評価等を行う高齢者や障害者も参画した協議会を設置しないのか ② バリアフリー化を目指すマスタープランの策定はどうか ③ J R長船駅のバリアフリー化はどうか	市 長 副 市 長 担当部長
		2. まるごとまちごとハザードマップについて	(1) 本市もハザードマップの更なる浸透、危機意識の醸成、避難所等の認知度の向上を図るために設置に取り組んではどうか	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 消費生活について	(1) 年末にかけて、更なる特殊詐欺被害が懸念されるが、市の対応を問う ① 現在の手口の傾向は ② 新しい手口が複雑化、巧妙化している事案をどのように市民に周知していくのか	市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
6	10 番 島津幸枝	1. 国宝「太刀無銘一文字（山鳥毛）」の購入について	(1) 寄附について、分野別（企業版ふるさと納税・個人版ふるさと納税の通常分、特設サイト分、事業者サイト分、窓口分、海外分）の目標額と現在の寄附額は (2) 現時点までの寄附に対する返礼品に要する支出額（予定額を含む）と事業者への委託料は (3) 現時点での事業に係る予算執行額及び、今後の必要経費は (4) 企業版ふるさと納税について問う ① 寄附予定企業のうち、市の委託・請負関係のある企業の件数は ② 寄附の呼びかけや依頼をどのような形で、どういう企業に行っているのか (5) 寄附額が目標額に到達しなかった場合はどうするのか	市 長 教 育 長 担 当 部 長
		2. 地方創生推進事業提案業務について	(1) どのような業務内容か (2) 事業者選定の経緯は	市 長 副 市 長 担 当 部 長
		3. 職員の処遇改善について	(1) 定員管理を見直し、正規職員の採用枠を増やすことができないか (2) 会計年度任用職員制度の導入により、非常勤職員等の一定の処遇改善が可能となるが、どのような運用を考えているのか	市 長 教 育 長 担 当 部 長
7	13 番 石原芳高	1. 危機管理について	(1) 水道管の破裂等により給水が停止した場合、速やかに給水車の手配はできるのか (2) 度重なる台風の接近やゲリラ豪雨により河川の流量は大きく変化している。それにより土砂が堆積しやすくなっているが、浚渫が必要な河川の把握はできているのか (3) 防災無線の戸別受信機を希望者に貸与する考えは	市 長 担 当 部 長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
8	1 番 岡國太郎	1. 市営バスの運行について	(1) 運行開始後一年を経過しての課題は (2) 利用者促進に対する方策は	市 長 副 市 長 担当部長
		2. J R 長船駅の駅名改称について	(1) 山鳥毛里帰りプロジェクトを機に J R 長船駅の駅名を「備前長船」と変更することを J R に要請しては	市 長
		3. 地域医療連携の推進について	(1) すい臓がんの早期発見で注目されている「尾道方式」を導入しては	市 長 病院事業管理者 担当部長
		4. プラスチックごみの効率的な回収について	(1) 市民に対する分別の啓発や、子どもたちへの環境教育をさらに推進すべきでは	市 長 教 育 長 担当部長
		5. 鳥獣被害対策について	(1) 最近牛窓地域の各地にイノシシが出没して農作物等への被害が出ているが、その認識と対応策は	市 長 担当部長
9	8 番 竹原 幹	1. 地域公共交通網形成計画について	(1) 長船北エリアの検討状況と今後の計画は	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 新しい自治組織制度について	(1) 市民活動応援補助金とまちづくり応援交付金の違いは (2) 地域担当職員の業務内容は (3) モデル地域の選定方法は	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 学校施設長寿命化計画について	(1) 行幸小学校は、来年度から改修工事を行う計画であるが、どこでどのような検討がなされたのか。また、建て替えは考えられないのか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
10	2 番 角口隼一	1. 通学路等の安全確保について	(1) 地元要望だけでは把握しきれない危険個所の安全対策は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 渋滞の解消について	(1) 県道 223 号線及び 69 号線の邑久駅及び長船駅周辺道路の渋滞の解消に向けた道路整備が必要と考えるが、今後の具体的な取り組みは	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 病院経営について	(1) 病院経営に対する市長及び病院事業管理者の所見は (2) 医療サービスをより向上させるための方策は	市 長 病院事業管理者 担当部長
11	5 番 布野浩子	1. 放課後子ども総合プランについて	(1) 国の放課後子ども総合プランへの対応はどこまで進んでいるのか (2) 今後の予定は	市 長 教 育 長 担当部長
		2. コミュニティスクールについて	(1) 地域で子どもを育てる環境を整えるためにも、コミュニティスクールを進めては	市 長 教 育 長 担当部長
		3. 鳥獣被害対策について	(1) 現状は (2) 里山整備をどう進めていくか	市 長 副 市 長 担当部長
		4. 観光施策について	(1) SETOUCHI Free Wi-Fi の設置の現状と課題は。また、今後の予定は (2) 観光に来られた方が、携帯端末を使いアプリやQRコード等で簡単に情報収集できるような仕組みを検討しては	市 長 副 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
12	14 番 馬場政教	1. 新しい自治組織制度について	(1) 現行の瀬戸内市市民活動応援補助金交付要綱の中に、まちづくり応援交付金で想定している規定を追加してはどうか	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 夢二のふるさと芸術交流プロジェクトについて	(1) 2年目が終わろうとしているが、地域再生計画に掲げる目標は達成できているのか (2) 顕彰会のような組織をつくり事業を継続する考えは	市 長 教 育 長 担当部長
		3. 水道事業について	(1) 水道法が改正された場合、民間活用や広域連携等を行うことを考えるのか	市 長 担当部長
13	18 番 室崎陸海	1. しおまち唐琴通りの観光施策と歴史文化の保存について	(1) 木造船技術の保存や観光資源とするために、木造船技術に関する展示場所をつくっては (2) 由緒ある神社仏閣や景勝地が多くあるが、十分な整備やPRがされていない。案内看板等を整備し、もっとPRしては (3) 駐車場を整備しては (4) 地域活性化のため、地元住民が参加した協議会を設置しては	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 新しい自治組織制度について	(1) リーダー育成が必須であるが、その育成をどうするのか (2) 地域担当職員は地域を熟知した職員である必要があるが、市外在住職員が多い現状で可能なのか (3) 新制度実施の前に、まずは職員の処遇改善を行い、職員の能力を最大限引き出せるようにしては	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 産業振興について	(1) 市内の産業振興について問う ① 中小企業等の数、業種は ② ジョブスポットせとうちの利用者数、就職数は ③ 現在の中小企業等の振興施策は	市 長 副 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
14	3 番 高間直美	1. 子どもの居場所づくりについて	(1) 生活困窮世帯の子どもをどのように把握しているのか (2) 生活困窮などにより健康的な食事がとれない、また安心して過ごせる場所がない子どもへの支援について、どのように考えているのか (3) 市の主導により、子どもの居場所づくり支援協議会を立ち上げては	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 豪雨災害を踏まえた先手防災について	(1) 水防災意識を高める取り組みは (2) 逃げ遅れゼロを目指し、マイ・タイムラインの作成を推進しては (3) 届出避難所の登録制度の検討状況は	市 長 副 市 長 担当部長